

所 属	林政部 林政課		
担当(係)名	緑化運動担当	内線	3031

森林環境教育の推進

1 事業費

5,400	【財源内訳】	【主な用途】	
(前年度 4,300)	寄附金 5,400	報償費	2,163 (講師等謝金)
		使用料	1,170 (バス借り上げ料)
		需用費	1,089 (消耗品費等)

2 背景・現状

近年、子どもたちが森林とかかわる機会が少なくなっており、森林・林業等についての理解を深めることができる森林環境教育の場を提供する必要性が増している。

3 事業目的

木や森とふれあい、学び、体験することを通じて森林に対する理解と関心を深め、子どもの豊かな人格を育成していくため、幼児から高校生までの発達段階に応じた段階的かつ継続的な森林環境教育を推進する。また、民間企業からの資金・プログラム提供を活用し事業の充実を図る。

4 事業概要

木と緑の学習推進事業費 [5,400千円]

(1) 木や森とふれあう「木育」の普及

- ・県内5か所の商業施設等で移動式木育教室を開催
- ・保育園等に貸出しする「木のおもちゃ」を充実

(2) 「緑と水の子ども会議」の推進

- ・森・川に親しむ学習機会を増やすための教育活動経費を充実
- ・水環境を得意とする企業(株)INAX、アサヒビール(株)などの協力による出前講座の開催を充実

< 木のおもちゃを使用した木育 >



「木育」

主に幼児から小学校低学年を対象に、木や森林とふれあう森林環境教育の基盤づくり

「緑と水の子ども会議」

主に小学校から高校を対象に、総合的な学習の時間等を活用した森林環境教育

< 出前講座 >



(款)6 農林水産業費	(項)5 林業費	(目)(2) 林業振興費
(明細書事業名)	緑化推進費	
	木と緑の学習推進事業費	